



瓊浦高等学校  
学校通信  
第 28 号

平成26年12月22日発行  
電話 095-826-1261  
FAX 095-820-5245

瓊浦の窓

「前向きに、直向きに」

教頭 岡島 正己

自分が苦境に立たされたり、困難に出会ったときに、それにどのように向き合うかで、その後の人生が大きく変わってくるのではないのでしょうか。苦境や困難に対して「前向きに、直向きに」向き合えばその状況が克服され、新しい未来が開かれることもあると思います。

詩人で画家の星野富弘さんは、1970年に群馬県高崎市の中学校に体育教師として着任したものの、体操部の指導中、宙返りの模範演技での失敗により重傷を負い、肩から下の機能が麻痺し、自由に体を動かすことができなくなります。人一倍運動をすることが好きで体育教師となった星野さんに、過酷な運命が与えられたのです。

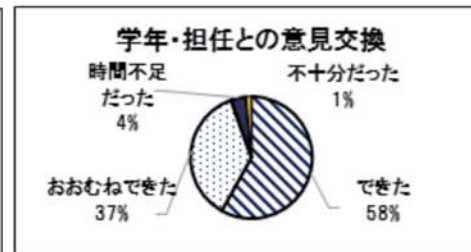
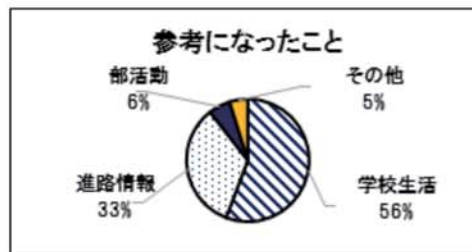
9年間の入院生活で、最初は過酷な運命を嘆き・苦しみ、時には看護をしていた母親に辛くあたることもあったそうです。そんな時、病室の窓から見える、道ばたで、けなげに逞しく生きる草花に癒やしと勇気をもらい、その草花を、口にくわえた筆で水彩画、ペン画として書き始め、詩を添えました。その後、彼の数多くの作品は、私たちに感動と希望を与えてくれました。

“辛いという字がある もう少しで 幸せになれそうな字である” 星野 富弘  
私の父は、海軍の職業軍人でした。23歳の時に戦地で脊椎損傷の事故に遭い体の自由を奪われ内地に帰還します。貧しいながらも泥まみれになり、一生懸命粘土をこね、石膏細工に精を出す父の背中には、まさに「前向きに、直向きに」生きる姿でした。母に「なぜ、こんな家庭に生まれたのか」と悪態をついたことがありました。その時、母から力一杯ビンタされた痛さと手のぬくもり、母の涙を忘れることができません。私は、知らず知らずのうちに「前向きに、直向きに」生きることの大切さを教えられたような気がします。

さて、2014年も残すところ僅かとなりました。この1年間、お子様方はどのように過ごされたのでしょうか。有意義な日々が送れたのでしょうか。これからは、何事にも「前向きに、直向きに」過ごしてもらいたいと思います。また、保護者の皆さまには、冬季休業中にお子様と進路等沢山の話をさせていただきようお願いたします。

## 《 地区PTAアンケート結果 》

地区PTA（10月開催）へご参加いただきありがとうございます。その際に記入いただきましたアンケートの結果を報告させていただきます。



- ～また、次のようなご意見をいただきました。一部をご紹介します。～～～
- ・先生方が熱心で安心した。伝統ある学校なので生徒が増えるよう願っている。
  - ・地区PTAは先生方の顔を見てお話が聞けてとても参考になります。ありがとうございました。
  - ・最後のPTAで校長先生、進路の話が聞けてよかった。
  - ・学校生活のDVDは子どもの様子がわかり、とても興味を持って見させていただきました。去年の要望も聞いてくださり感謝します。地域に来ていただけてとても良い地区PTAだと思っています。これからも続けてほしいです。3年間本当にお世話になりました。
  - ・プリント配付だと子どもたちが出さないことがあり、わからないのでメールで配信して欲しい。
  - ・他の保護者の方の意見も聞けて参考になりました。
  - ・先生とゆっくり話ができて良かった。
  - ・部活との両立で大変だが、宿題を出して欲しい。
  - ・体育祭や学校の様子もビデオで見られて良かったです。
  - ・面接の練習や小論文の書き方など就職に有利になるような事を増やして欲しい。

## 溶接競技大会表彰式

平成26年度第7回長崎県高校生溶接技術競技会の表彰式が、先月20日にセントヒル長崎で行われました。本校機械科3年上戸さん、2年大山君（理事長賞）、3年松田さん、大島君（敢闘賞）が表彰されました。競技参加者が86名の中でよく頑張りました。

来年度も多くの生徒が入賞できるように取組を期待しています。



## 《 主な行事 》 1月

- 5日(月) 冬季補習（～7日）
- 8日(木) 始業式・容儀指導
- 16日(金) 卒業考査時間割発表③  
情報技術検定(機)
- 17日(土) センター試験（～18日）
- 18日(日) 全商情報技術検定
- 23日(金) 卒業考査（～28日）
- 24日(土) 対外実力試験①②  
（～25日②）
- 25日(日) 全商簿記実務検定①②③
- 27日(火) 第3回実力考査①②
- 29日(木) 課題研究発表会(機)
- 30日(金) 機械科標準テスト(機②)

## 〈進路ガイダンス〉

12月9日(火)1年生は総合学習の時間を使い、進路ガイダンスを行いました。事前に自分が興味のある分野を選び、その中から2つの職業について説明を受けました。大学や専門学校の方をお招きし、直接話を聞いたり、様々な体験をしたりすることができました。本を読むだけでは知ることのできなかったようなことを経験することができ、生徒からは「ぜひ、このような機会をもっと増やしてほしい。」という声が多く聞かれました。

自分の将来について具体的に考える、いいきっかけになったのではないのでしょうか。



## 〈工場見学〉

12月11日(木)機械科2年生は工場見学を実施しました。始めに全員で三菱日立香焼工場を見学したあと、ANAコボネットテクノス、ソーセージ工場九州、三菱電機長崎製作所、共和機電工業、大島造船所などそれぞれ希望した工場を見学しました。

生徒からは「聞いたことが無いような専門用語には戸惑ったが、実際に現場の人たちが働いている姿を見て、自分が将来働くというイメージが湧きやすくなった」など、前向きな意見が聞かれました。

このような経験を、進路選択に活かしてほしいものです。



## 〈バスハイク〉

12月11日(木)天候が心配されましたが、3年生はあぐりの丘までのバスハイクを実施しました。現地では各クラスで計画したレクリエーションや、昼食作りなどを楽しみました。元気に活動する生徒や動物とふれあう生徒など、学校生活の中では見ることのできない姿を見ることができました。

様々な活動を通して、改めてクラスだけではなく学年の絆も確認できたと思います。3学期に入ると、すぐに卒業考査も実施されます。冬休みも気を抜くことが無いよう、学年全員で乗り越えていってほしいと思います。



## ＊歳末たすけあい運動＊

12月17日夕方、浜の町のアーケードにて、本校生徒会役員が歳末助け合い募金の街頭募金活動を行いました。当日は朝から雪が降っており、活動時も非常に寒い中でしたが、生徒たちは、大きな声で道行く人たちに募金を呼びかけ、助け合いの心を育んだようでした。

この歳末助け合い募金は、各学級でも行われ、生徒たちから多くの募金に協力頂きました。協力してくださった皆さん、本当にありがとうございました。



## 【部活動成績】

### ● バドミントン部

○平成26年度全日本ジュニアバドミントン選手権大会 長崎県予選

・男子ダブルス

丸山 春樹(機2D)・芦塚 貴一郎(龍1A)	第 3 位
高尾 修平(龍2A)・山下 拓未(普2C)	第 3 位

○平成26年 長崎県高等学校 長崎地区新人体育大会

第49回バドミントン競技大会

・男子団体

優 勝

・個人男子ダブルス

松林 雄太(龍1A)・長野 恭大(龍1A)	優 勝
高尾 修平 ・山下 拓未	第 3 位

・男子シングルス

松林 雄太	優 勝	・丸山 春樹	第 3 位
芦塚 貴一郎	第 3 位		

### ● 柔道部

・男子団体

第 3 位

・個人

90kg級 松本 翔平 (機1B) 第 3 位

90kg級 上戸 将光 (機2D) 第 3 位

66kg級 本多 隼人 (普2D) 第 3 位

### ● 演劇部

・平成26年度 長崎県高等学校総合文化祭 演劇部門 県南地区大会

「ああ 対馬丸 一七十年の刻を超えて」 優 秀 賞

### ● 将棋部

○平成26年度 長崎県高等学校文化連盟 将棋新人大会

・男子団体

準 優 勝

・男子個人 坂本 直也(機2D)

第 3 位

この他にも、多くの部活動が好成績を収めています。

紙面の都合で来月号でお知らせ致します。